様式第	1号					جة ماد	1点			が認定請求書を所属長に 日を記入すること
		公利	多 災 害	認定請	京 求 書	* 器	送 号 		жшу Ф	пешуу осс
				請求年月	日 :	令和5 年	1	月 2	2O 日	
ر جار ر	H-\					(₸ 3	30 -	- 053	31)	
(宛)	/	害補償基金埼 豆	E県支部長	請求者の	の住所	さいたま	市			は被災職員本人、死亡の場 族とすること
				-		鷹砂3-	15-1		氏名に	はふりがなを振ること
				ふり	がな	10	らいたま	たろう		
		ついては、公剤 ことの認定を記		氏	名		埼玉	太郎	•	
		時所属していた を記入すること		被災職員。	との続柄		本人	\		
_	所属団体名	ı		所属部局	・課・係	名(電話	0123	3-45-	6789)	
	ţ	1		00高	等学校					
	共済組合員	証・健康保険	組合員証証		埼○	12 第	£ 3	3456	号	
	ふりがな	さいな	こま たろ			☑男		丁女		ふりがなを振ること の年齢を記入すること
1	氏 名	埼	玉 太郎	4	平成6	年 3	月 8	日生 (28歳)	
被纵	職名						✓	 常	勤	
災職		教諭				令第1条	職員			
員に	災害発生の	日時				\bigcirc			4	疾病の場合は、 医師の診断によって発
関す	令和5	年 1 月	16 目	(月曜	日) 午	前)	11 🖡	· 持 25	分ごろ	症が確定した日
る事	((全変圧の	相記				後 ******	r IV W A LE		+	L7 - I.
項	災害発生の 〇〇高等学								まで記入す 場合は「 7	「ること F明」と記入すること
	傷病名					傷病名は	診断書	のとおり	転記するこ	<u></u>
	左足首捻挫、左手首捻挫 (場病名は、診断書のとおり転記することを を表する。									
	傷病の部位及びその程度 傷病の部位及びその程度について <u>左足首 全治2週間、左手首 全治2週間</u> 療養見込期間(治ゆしている場合							•		
	左足百 全	32週間		ること		M C C C V	の場合は、	治ゆ日)を記入り		
*受	理	所 属	部局	任	命権	者	基	金支	部	
(到達)	した年月日)	年	月 F	1	年 月	日 年		年 月		
*通	知	年	月 巨	*認 定			月 務上 ———————————————————————————————————	日 公		

「注音事項`

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「職名」の欄には、職員が災害を受けた当時の職名を、例えば自動車運転手、車掌、守衛、主事、技師、教諭、船員、用務員、作業員、巡査、消防士等と記入すること。
- 3 「2災害発生の状況」又は「*5任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」 と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めること。
- 4 「*3所属部局の長の証明」の欄の証明が困難である場合の取扱いは、地方公務員災害補償基金に相談すること。
- 5 年月日の記載には元号を用いる。

公務災害担当課(教職員課) 担当者 島川 祐也 連絡先 0320-45-6543

	私は、1月16日の午前11時25分頃、仕事の書類を地下倉庫にしまうため、書類をまとめたフ							
	ァイルを2冊を両手に抱えて、同僚の桜田さんと歩いていました。							
	地下に向かうため階段を降りていたところ、抱えていたファイルで前が見えづらかったため、左足							
	から階段(下から2段目)を踏み外し、踊り場まで転落しました。							
	その際、咄嗟に左手掌を床につき、受け身を試みるも左手首から「ミシッ」という異音がなりまし							
	た。激しい痛みにより、一人では動くことができなかったため、同僚の桜田さんに付き添ってもらい							
	ながら、保健室に行きました。							
2	その後、痛みが引かないため仕事を早退し、家族に〇〇病院に連れていってもらいました。診察を							
災 害	受けた結果、「左足首捻挫」、「左手首捻挫」と診断されました。							
発生	全治約2週間とのことでしたが、1月30日に治ゆしました。							
状況	・災害発生の状況(特に、傷病の部位にどのような負荷がかかったか)について、 具体的に記入すること ・被災後の状況、療養の経過も記入すること ・転医した場合は、必ずその状況、理由を記入すること ※被災日と初診日が異なる場合は、その理由を記入すること 所属部局の長(被災職員の監督者たる課長との職又はこれに相当する職にある者)が 事実を調査の上、証明すること	江						
* 3	1及び2については、上記のとおりであることを証明します。							
所長 属の	令和5 年 1 月 23 日							
部証局明	所 在 地 ○○市○△1−2−3							
Ø	所属部局の							
	┃ 長 の 職 ・ 氏 名 校長 高田 聡							
	7 診断事 7 相初事立は東宝証明書 7 災宝怒先坐浪図□ 写直□ 目版図□ 出勤鑵の写							
4 添	▼ 診断書 ▼ 現認書又は事実証明書 ▼ 災害発生状況図□ 写真□ 見取図□ 出勤簿の写□ 出張命令簿の写□ 経路図□ 通勤届の写□ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加害報告書							
*	☆ 日本							
* 5	□ 出張命令簿の写 □ 経路図 □ 通勤届の写 □ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加害報告書 「付する資料名 □ 交通事故証明書 □ 示談書 □ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者) □ 関係規程							
*	☆ 日本							

災害につ	序補償基金埼玉県支部長 	認 定 請 求 請 請求年月日 請求者の住所	田 勺	■ 請求者は被災職員本人、死亡の
災害につ	序補償基金埼玉県支部長 	請求者の住所		■ 請求者は被災職員本人、死亡の
災害につ	F補償基金埼玉県支部長 	請求者の住所	さいたま市	
				合は遺族とすること
			鷹砂3-15-1	氏名にはふりがなを振ること
		ふりがな	さいたま じろう	
であるこ	ついては、公務により生 ことの認定を請求します。	氏 名	埼玉 次郎	
		被災職員との続柄	本人	
属団体名		所属部局・課・係	名(電話 0987-78-	-7654)
			水道課•施設担当	
斉組合員	証・健康保険組合員証記号	号番号 埼3	857 第 678	号
りがな	さいたま じろう		☑ 男 □ 女	氏名にはふりがなを振ること 被災当時の年齢を記入すること
名	埼玉 次郎	平成8	年 3月 6日生(26 歳)
名	勤			
		(火曜日) 午	6 2 時 50	疾病の場合は、
O町大字		3 1 号線 交差点		合は番地まで記入すること からない場合は「不明」と記入する
•	のとおり転記すること			
第3・4	の程度については、傷病の部位ごと ゆしている場合は、治ゆ日)を記入			
	所 属 部 局	任 命 権	者 基金支	部
三月日)	年 月 日	年 月		月日
	年 月 日	*認定		公務外
	が病質経AAAAAAABBB<	が被災当時所属していた地方公所属名等を記入すること	が被災当時所属していた地方公所属名等を記入すること 「関団体名 「の○町 「新組合員証・健康保険組合員証記号番号 「りがな さいたま じろう 名 埼玉 次郎 「名 技師 「	Total Design

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「職名」の欄には、職員が災害を受けた当時の職名を、例えば自動車運転手、車掌、守衛、主事、技師、教諭、船員、用務員、作業員、巡査、消防士等と記入すること。
- 3 「2災害発生の状況」又は「*5任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」 と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めること。
- 4 「*3所属部局の長の証明」の欄の証明が困難である場合の取扱いは、地方公務員災害補償基金に相談すること。
- 5 年月日の記載には元号を用いる。

公務災害担当課 (人事課) 担 当 者 黒澤 千秋 連 絡 先 0567−34−5678

	私は、1月17日の午後2時40分頃、町道331号線近くの水道管の点検を行うために、出張を								
	しました。								
	公用車で用務先に向かっていたところ、町道31号線の交差点に直進で進入した際、信号無視をし								
	た自動車に右側から衝突されました。時間は午後2時50分ごろでした。								
	相手の自動車が自車の運転席側面に衝突した衝撃で、私は胸部右側を運転席ドアの内側に強く打ち								
	つけました。								
	事故を目撃していた人が救急車を呼んでくれたので、私はすぐ○○病院に運ばれ治療を受け、「右								
2	第3・第4肋骨骨折」と診断されました。現在も入院治療中です。								
災害発生の状況	・災害発生の状況(特に、傷病の部位にどのような負荷がかかったか)について、 具体的に記入すること ・被災後の状況、療養の経過も記入すること ・転医した場合は、必ずその状況、理由を記入すること ※被災日と初診日が異なる場合は、その理由を記入すること 所属部局の長(被災職員の監督者たる課長以上職又はこれに相当する職にある者)が事実を調の上、証明すること								
*所属部局の証明	1及び2については、上記のとおりであることを証明します。								
	長の職・氏名 課長 白根 百合								
4 添	▼ 診断書 ▼ 現認書又は事実証明書 ▼ 災害発生状況図□ 写真□ 見取図□ 出勤簿の写 ▼ 出張命令簿の写 ▼ 経路図□ 通勤届の写□ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加害報告書 ※付する資料名 □ 交通事故証明書□ 示談書 ▼ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者) □ 関係規程 □ 定期健康診断記録簿の写□ 既往歴報告書□ X線写真□ その他()								
* 5	本件は、公務上の災害と認められる。								
任命権者	令和5 年 1 月 26 日								
者の意見	任命権者の職・氏名 〇〇町長 石井 宏								

		!
		日の勤務時間、 常の勤務時間、
	10分ごろバイクで市役所を出ました。 動	務場所を離れた時間を 入すること
	○○市○△町の交差点で信号待ちをしていたところ、後方から来た自転車に追突され、その衝撃で	
	バイクにまたがったまま右側へ転倒し、右肘と右膝を地面に強くぶつけました。	事故の要因について 明らかにすること
	近くで事故を目撃した人が救急車を呼んでくれたので、救急車に乗って〇〇病院へ行き、「右肘頭	9,9,8,12,9,022
	骨折」の診断を受け、そのまま入院しました。1月16日まで入院し、現在は通院治療中です。	
	なお被災当日の退勤方法、経路については、通勤届どおりの方法、経路であり、逸脱中断もしてい	
2	ません。	
災害発生の状況	・通勤届の経路と当日の経路の関係を記入すること ・逸脱・中断の状況も記入すること ・災害発生の状況(特に、傷病の部位にどのような負荷がかかったか)について、 具体的に記入すること ・被災後の状況、療養の経過も記入すること ・転医した場合は、必ずその状況、理由を記入すること ※被災日と初診日が異なる場合は、その理由を記入すること 所属部局の長(被災職員の監職又はこれに相当する職にあの上、証明すること	
*所属部局の	1及び2については、上記のとおりであることを証明します。	
4 添	図 診断書 図 現認書又は事実証明書 図 災害発生状況図□ 写真□ 見取図□ 出勤簿の写 U 出張命令簿の写 図 経路図 図 通勤届の写 図 時間外勤務命令簿の写 図 第三者加害報告書 図 交通事故証明書 図 示談書□ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者)□ 関係規程□ 定期健康診断記録簿の写□ 既往歴報告書□ X線写真□ その他()	
* 5		
任	•	
命 権	令和5年 1月 26日	
者の意見	任命権者の職・氏名 〇〇町長 荒川 富代	

任命権者が、公務上の災害であるかどうか、通勤による災害であるかどうかの意見を記入すること (例) - 本件は、公務上の災害と認められる

- 本件は、通勤による災害と認められる本件は、判断困難のため、貴職によって判断願いたい

	私は、1月22日(日)に〇〇市主催のバレーボール大会に選手として出場しました。	ト レクリエーションの主催者等を
	私の出場する試合は第三試合で、スタメンとして出場していましたが、午後12時30分ごろ、ス	明らかにすること
	パイクを決めようと助走をつけて左足で思い切り踏み切ったところ、左足ふくらはぎに激痛がはしり	[→] 勤務時間中に開催された場合 は、服務上の取扱いについても
	動けなくなってしまいました。	記載すること
	その後、同僚の助けを借りて○△病院に行き診察を受けた結果、「左足アキレス腱断裂」で全治3	※レクリエーションの年間 計画や開催通知の写し等を
	か月との診断を受けました。	添付すること
	現在も治療中です。	
2		被災後の状況、療養の経過についても記入すること
災害発生の状況		職員の監督者たる課長以上のる職にある者)が事実を調査
*所属部局の	1及び2については、上記のとおりであることを証明します。	
	☑ 診断書 ☑ 現認書又は事実証明書 ☑ 災害発生状況図 □ 写真 □ 見取図 □ 出勤簿の	<u>写</u>
4	出張命令簿の写 □ 経路図 □ 通勤届の写 □ 時間外勤務命令簿の写 □ 第三者加 ※付する資料名 □ 交通事故証明書 □ 示談書 □ 補償先行申請書 □ 念書(被災職員、第三者) □ 関係 □ 定期健康診断記録簿の写 □ 既往歴報告書 □ X線写真 ☑ その他 (レクリエーショ	害報告書
* 5	本件は、公務上の災害と認められる。	
任 命	令和5年 1月 26日	
権者の意見	任命権者の職・氏名 〇〇市長 菅原 俊之	

		被災時の動作、姿勢をできるだ
	私は、1月16日、午前11時15分ごろ、〇〇市8-7-1の路上のゴミ収集所で、同僚の坂浦	け具体的に記入すること
	さんとテレビや棚などの粗大ゴミを収集車の荷台に積み込んでいました。	
	衣装ダンスを積み込もうとしたのですが、重そうだったので、坂浦さんと2人で持ち上げることに	
	しました。	
	まず、衣装ダンスの角を2人で持ち、息を合わせて持ち上げることにしたのですが、腰を曲げ、両	
	手で衣装ダンスの角を持ち、膝を落として中腰の姿勢から持ち上げようとしたところ、腰に激しい痛	
	みがありました。	入すること
2	直ちに作業を中止し、上司に電話で連絡して、坂浦さんの運転で近くの〇〇病院まで連れていって	
災 害 発	もらいました。	り扱ったものの形状も、 きるだけ正確に記入すること
発生	「急性腰痛症」の診断を受け、現在も治療中です。	- 物にが正確に配入すること
生の	なお、持ち上げようとした衣装ダンスは、縦160cm、横80cm位の大きさで、木製のタンス	
状 況	でした。中身は入っていませんでしたが、重さは80kg位あったと思います。	
		災職員の監督者たる課長以上の ける職にある者)が事実を調査
4. 0	職又はこれに相当るの上、証明すること 1及び2については、上記のとおりであることを証明します。	する職にある者)が事実を調査
* 3 長 6	職又はこれに相当すること	する職にある者)が事実を調査
所長 属の 部証	職又はこれに相当るのと、証明すること 1及び2については、上記のとおりであることを証明します。	する職にある者)が事実を調査
所長 属の	職又はこれに相当での上、証明することを証明します。	する職にある者)が事実を調査
所属 の 証明	職又はこれに相当での上、証明することを証明します。	する職にある者)が事実を調査
所属 の 証明	職又はこれに相当での上、証明することを証明します。	する職にある者)が事実を調査
所属部局の	職又はこれに相当での上、証明することを証明します。	写る職にある者)が事実を調査
所属部局の	職又はこれに相当の上、証明すること 1及び2については、上記のとおりであることを証明します。 令和5年 1月23日 日付の記入漏れがないようにすること 所 在 地 ○○市○△3−2−1 名 称 ○○清掃組合 長の職・氏名 事務局長 石村 俊 ② 診断書 ② 現認書又は事実証明書 ② 災害発生状況図□ 写真□ 見取図□ 出勤簿の □ 出張命令簿の写 □ 経路図□ 通勤届の写 □ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加 ○ 交通事故証明書 □ 示談書□ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者)□ 関係	事る職にある者)が事実を調査 写 害報告書
所属部局の 4 深	職又はこれに相当の上、証明することを証明します。	事る職にある者)が事実を調査 写 害報告書
所属部局の	職又はこれに相当の上、証明すること 1及び2については、上記のとおりであることを証明します。 令和5年 1月23日 日付の記入漏れがないようにすること 所 在 地 ○○市○△3−2−1 名 称 ○○清掃組合 長の職・氏名 事務局長 石村 俊 ② 診断書 ② 現認書又は事実証明書 ② 災害発生状況図□ 写真□ 見取図□ 出勤簿の □ 出張命令簿の写 □ 経路図□ 通勤届の写 □ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加 ○ 交通事故証明書 □ 示談書□ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者)□ 関係	事る職にある者)が事実を調査 写 害報告書
所属部局の 4 ***********************************	職又はこれに相当った。	事る職にある者)が事実を調査 写 害報告書

※ 検査結果については、診断書(汚染血液事案用)に記入すること

	私は、1月16日午前11時ごろ、〇〇病棟の病室において〇〇検査を行っていました。							
	患者さんに使用した注射針を片付けるため、針先にキャップをしようとしていたところ、誤って自							
	分の左手中指に刺してしまいました。							
	その後、直ちに患部洗浄し、上司に報告後、医師の診察を受けました。							
	今後、1、3、6、12か月間経過を観るために定期的に検査を受けるよう指示されています。							
	・災害発生の状況(特に、傷病の部位にどのような負荷がかかったか)について、							
2	具体的に記入すること 							
災 害	・転医した場合は、必ずその状況、理由を記入すること							
災害発生	※被災日と初診日が異なる場合は、その理由を記入すること							
一の状								
況								
	所属部局の長 <mark>(被災職員の監督を 職又はこれに相当する職にあるを</mark>							
	の上、証明すること 1 及び 2 については、上記のとおりであることを証明します。							
*3 所長	1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1							
属の部証	「 所 在 地 ○○市○△町1−2−3							
局明の	所属部局の							
	長の職・氏名 院長 白羽 灯子	*						
	✓ 診断書 ☑ 現認書又は事実証明書 ☑ 災害発生状況図 □ 写真 □ 見取図 □ 出勤簿の写							
	□ 出張命令簿の写 □ 経路図 □ 通勤届の写 □ 時間外勤務命令簿の写□ 第三者加害報告書							
4 添	付する資料名□ 交通事故証明書□ 示談書□ 補償先行申請書□ 念書(被災職員、第三者)□ 関係規程							
	□ 定期健康診断記録簿の写 □ 既往歴報告書 □ X線写真 □ その他 ()							
* 5	判断困難であるため、貴職で判断願います。							
任命権者	令和5 年 1 月 26 日 →							
者の意見	任命権者の職・氏名 〇〇市長 川根 利之							